

News Release

2022年9月22日

報道資料

「第2回 DX -デジタルトランスフォーメーション- EXPO【秋】」に出展

～アルコール検知器連携機能「スリーゼロ for ビークルアシスト」を初展示～

パイオニアは、9月28日(水)から30日(金)まで、東京流通センターで開催される「第2回 DX -デジタルトランスフォーメーション- EXPO【秋】」に出展します。

パイオニアブースでは、1,000社以上への導入実績をもつクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」を展示します。「事故削減」や「緊急事態時の対応」などドライバーの安全運転支援や、「長時間労働の是正」「労働生産性向上」といった運行管理者、ドライバーの業務効率改善など、お客様のニーズに合わせた最適なソリューションを提案します。

また、今後施行される予定の“アルコール検知器による酒気帯び確認の義務化”に向けて、「ビークルアシスト」のオプションサービスとして提供されるアルコール検知器連携機能「スリーゼロ for ビークルアシスト」も紹介します。



<当社ブースイメージ>

<DX -デジタルトランスフォーメーション- EXPO【秋】>

企業・店舗のDX化を促進する人事・労務管理、経理・会計、デジタルマーケティング、店舗DXなどの最新ソリューションが一堂に出展され、DX推進に関する商談を行える展示会。

日時：2022年9月28日(水)～30日(金) 午前10時～午後5時

場所：東京流通センター（パイオニアブース：第一展示場 06-08）

主催：DX -デジタルトランスフォーメーション- EXPO【秋】 実行委員会

公式ホームページ：<https://www.dx-expo-autumn.jp/>

■クラウド型運行管理サービス「ビークルマアシスト」

通信型ドライブレコーダーとカーナビゲーションを対応端末にラインアップした 1,000 社以上への導入実績があるクラウド型運行管理サービス。「シンプルな運用で事故を削減」「車両管理と業務の効率化を実現」をコンセプトに、車両の動態管理、危険運転の通知・分析、安全運転指導の自動化や運行コース・日報・業務レポートの自動作成など、高度な運行管理・支援や業務の効率化を実現します。手軽に導入できる“パッケージサービス”に加え、既にお客様が保有されている業務管理などのクラウドサービスと連携できる“Web API サービス”を提供しています。

ビークルマアシスト
Vehicle Assist



「ビークルマアシスト」の詳細：<https://mobility-service.pioneer.jp/cloud/?ad=pr>

【オプションサービス「スリーゼロ for ビークルマアシスト」の特長】



1) さまざまなアルコール検知器に対応

43 機種(9 月 1 日時点)の検知器に対応しており、さまざまな機種の混在利用など、柔軟な運用が可能です。

2) ドライバーと車両管理担当者の運用負担を軽減

「スリーゼロ for ビークルマアシスト」をインストールしたスマートフォンで検知器の検査結果を撮影し、簡単に送信可能。送信された検査結果は「ビークルマアシスト」へ自動的に反映・登録されるため、ドライバーによる報告の手間や管理者による確認と記録の手間を軽減できます。「ビークルマアシスト」に登録された検査結果は、クラウド上に 13 カ月間保存されるほか、紙に印刷して管理・保存することも可能です。

3) 安全運転管理者の業務をまとめて効率化

運転日報や運転スコアリングのデータと一元管理できるため、アルコールチェックだけでなく運行管理や安全運転指導、ドライバーの適性把握など安全運転管理者の業務全般を効率化します。

「スリーゼロ for ビークルマアシスト」の利用料金、対応検知器などの詳細はこちらをご覧ください。

：<https://mobility-service.pioneer.jp/cloud/threezero-for-vehicleassist/?ad=pr>

紹介動画：<https://www.youtube.com/watch?v=iyDbA6wUnHM>

※商品とサービスに関するお問い合わせ先※
業務用カーソリューションコンタクトセンター：TEL 0120-337-018（無料）